



福島小学校

校長室だより

ホームページ <http://www9.wakayama-wky.ed.jp/fukushima/>

No. 14

平成28年3月15日

「6年生をおくる会」を行いました



3月3日(木)の1・2限に、体育館で6年生をおくる会を行いました。



1年生は、6年生へのプレゼントの後、鉄琴や木琴などを使った合奏2曲と合唱1曲を行いました。

【1年生からのプレゼント】 2年生は、勇気100%の歌を合唱しました。お礼の言葉の中で、「組体操、6年生のようにかっこよくなりたい」という言葉が印象的でした。

3年生は、当日学級閉鎖だったため、4日に音楽室でお礼の合唱を行いました。全員そろっていないばかりか、場所も練習と違って音楽室になってしまいましたが、力を合わせてがんばっていました。



4年生は、合唱と合奏を行いました。お礼の言葉の中で、「リレーであきらめないことの大切さが分かりました」という言葉が心に残りました。



5年生は、合奏の後、6年生との思い出ベスト3を発表してくれました。第1位は「6年生と一つになった組体操」、第2位は「6年生に引っぱってもらった音楽会」、第3位は「6年生に教えてもらった委員会活動」でした。来年度は、みんなが引っぱってください。



先生は、ファンキーモンキーベイビーの「ありがとう」を2部合唱しました。うまく2部になっていたでしょうか。

最後に、6年生からのお返しとして、情熱大陸のメインテーマの合奏をしてくれました。さすが、やる時はやる6年生だなあと思いました。お礼の言葉の中で、「福島小学校での楽しかった思い出を胸に、卒業します。」と言ってくれていました。4日に行った3年生に対しても言葉を考えてくれており、演奏もしてくれていました。



当時は、日頃お世話になっている地域の皆様に招待状を出していたところ、12名の方がおいでくださいました。ありがとうございました。また、20名以上の保護者の方も来てくれていました。本当にありがとうございました。



【6年】

とうございました。

【一年】

【二年】

【三年】

【四年】

【五年】

【先生】

6年生が「お別れ遠足」に行ってきました



2月29日（月）に、延期になっていたお別れ遠足でUSJに6年生が行ってきました。天気予報では、その日はあまりよくなかったのですが、学校を出発する時は晴っていました。しかし、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンに近づくにつれて雲行きがおかしくなり、途中から雨も降りだしてしまいました。駐車場に着いた時にはかなり濡れしていましたが、雨は降っていませんでした。



途中で少しは雨に降られることもありましたが、全員が楽しむことができていたようです。2時30分頃からパレードが始まり、そのパレードのダンスに飛び入りで参加し、楽しく踊っていた子もいました。お土産もいろいろ買ったようですが、集合時間の3時には集合場所に全員そろっていました。一番良かったことは、延期前にはインフルエンザで休んでいた子もいましたが、お別れ遠足当日は休む子もなく全員が参加できたことです。

この子は誰？



学校評議員会・学校関係者評価委員会より

学校評議員会・学校関係者評価委員会は、年3回学校に来てもらって開いています。開催日は、学校をまわって授業を参観してもらい、その後校長室で子ども達の様子について話し合いを行っています。その中で、いくつか気になることを耳にしていますので紹介します。

① 福島公園にゴミが散乱している。

私が校長となっての2年間で、集会で注意をしたり、今の2年生が1年生の時にゴミ拾いをして集会発表したりした後は、しばらくの間はゴミも少なかったですが・・・。和歌山市から委託されて週1回掃除をしてくれている方もいますが、なかなかゴミは減りません。公共の場をきれいに使う気持ちが育ってくれることを願っています。



② 自転車の乗り方が危険である。

本校では、毎年交通安全教室を行い、高学年は自転車の乗り方指導を、低学年は道路の歩き方の指導を行っています。自転車は道の左側通行、歩行者は右側通行ということは知っているはずですが、自転車で右側を走っていたりジグザグ運転や二人乗りをしているのを見かけたりします。細い道から自転車が飛び出してきて、もう少しで車に当たるところだったという話も聞きました。また、低学年の子の乗り方が危険であるとも聞いています。各家庭で、ご指導をお願いします。

③ 子ども達の言葉が気になる。

放課後に遊んでいる子の中に、「死ね」「殺すぞ」と大きな声で叫んでいるのを見かけたと聞きました。学校の中でも、言葉づかいが良くなくて注意することがあります。何気なく言っている言葉で、相手を傷つけていることがあるかもしれません。意識せずに相手を傷つけることはたいへん怖いことです。誰が聞いてもおかしくない言葉づかいができるることは、大人へのステップを1段あがることになると思います。